

ヨシ

Phragmites australis

イネ科

名前の由来

ヨシはアシともよばれ、「ハシ(初めの意、または稈：ワラの意)」から、また「アサ(浅)」から変化したものなどといわれる。アシは「悪し(あし)」にも通じるのでこれを避けて、「善し(よし)」と同音の「ヨシ」を用いるようになったという。別名にキタヨシ、ジシバリなどがある。ジシバリは、地表を長く這うほふく枝の様子からと考えられる。漢字名：葦、芦、蘆など



ヨシ

形態的特徴

太く長く伸びた地下茎から、高さ2~3mの茎(稈)を多数のばし、群生する。一面をヨシで覆う大群落をよく形成する。水深1mくらいまで耐えられる。葉身は細長く、長さ20~50cm、幅2~3cmで先はとがり、途中で下に垂れる。花は麦穂状で赤褐色、茎上部から多数伸びた柄上につき、全体でススキのような赤褐色の穂になって垂れ下がる(円錐花序)。

類似種と見分け方

ツルヨシ、クサヨシ。

ツルヨシは地表を長く這うほふく枝を持ち、ほふく枝の節々から根を伸ばして地表に固定する。ほふく枝の節々には毛が密生する。ヨシが湿地や湖沼などの砂泥質の水辺に生えるのに対して、ツルヨシは河原や荒地などの砂礫質の環

境に生える。全体にツルヨシの方が小型で草丈は1~2.5m。クサヨシの花序は直立し、ヨシのように垂れ下がることはない。またクサヨシでは葉が茎と接する部分で、葉舌という透明な膜が立ち上がり、茎を取り囲むのが特徴で、ヨシでも葉舌はあるが小さく目立たない。



ヨシ。穂が垂れ下がる



クサヨシ。穂は立ち上がる



ツルヨシ。ツル(ほふく枝)が地上を這う

生活サイクル

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
開花期					■							
結実期						■						

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ
ウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)
鳥類

(葦原・樹林)
ワシ・タカ
鳥類

生育環境・分布

湿地や湖沼の水辺、河原などに群生する。

分布：国外分布は、世界の暖帯から亜寒帯。タイプ産地はオーストラリア。

国内分布は、日本全土。

北海道内分布は、全道。

十勝地方では、湿地や湖沼などの水辺で見られる。

群生する。



ヨシ。よく大きな群落が見られる

生活史

開花時期：8～9月

開花までの年数：不明

寿命：多年草。

他生物との関わり

タンチョウの営巣には巣材は主にヨシ、営巣場所として、主に湿原のヨシ原が利用される。

ヨシ原の水辺ではコヨシキリ、シマセンニュウなどの鳥類が繁殖する。

ヨシ等が生える水辺の水生植物群落は、魚や水生昆虫のよすみかである。

ヨシはギンイチモンジセセリ、コキマダラセセリ（ともに蝶）やヨシヨトウ、ヨシツトガ（ともに蛾）などの食草となる。

ヨシの中空の茎を利用して越冬する昆虫もいる。



タンチョウ。右上：ヨシ原近くのつがい
右下：ヨシ原



コヨシキリ。名前に「ヨシ」が入っている



コキマダラセセリ。幼虫時、ヨシを食草とする
(標本-吉原利之氏所蔵)

興味深い話

■ヨシは昔から人の生活に密着しており、加工用や食用、薬用など様々な用途で用いられている。

■茎は葎簀や簾としたり屋根葎きの材料にされ、また管楽器のリード（楽器の吹き込み口につけられ、空気を振動させて音をつくり出す）もヨシからつくられる。

■漢方では根茎を蘆根（ろこん）といい、煎じて利尿、止血、解毒、吐き気止めなどに用いる。

■若芽は食用にも用いられる。近年は川辺の水質改善や環

境保全のために植えられることも多い。

■ヨシは日本の文献に現れた最初の植物でもあり、「古事記」の天地開闢神話に登場する。聖書でもしばしば名前が見られ、ヨシが昔から人に身近な植物であったことをうかがうことができる。

■十勝地方などのアイヌ語では「サルキ」という。

■十勝のアイヌの人々は住居（チセ）の屋根や壁の葎材として使用した。

参考文献

「増補 日本イネ科植物図譜」長田武正 平凡社 1993

「北海道植物図譜」滝田謙讓 自費出版 2001

「改訂版 牧野新日本植物圖鑑」牧野富太郎 北隆館 1989

「川の生物図鑑」（財）リバーフロント整備センター編 山海堂 1996

「図説 花と樹の大事典」木村陽二郎・植物文化研究会・雅麗

柏書房 1996

「新版 北海道の花(増補版)」鮫島惇一郎・辻井達一・梅沢俊
北海道大学図書刊行会 1993

「北見の蝶」木村辰正 北見市教育委員会 1994

「アイヌ語で自然かんさつ図鑑」帯広百年記念館（編）、内田祐一・池田亨嘉、帯広百年記念館友の会 2004

魚類

底生動物

両生類
爬虫類

トンボ

チョウ

樹木

(在来種)
草花

(外来種)
草花

哺乳類

(水辺)類
鳥類

(葎原樹林)
鳥類